

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

2023年度 春学期・夏学期開講

科学技術政策特論

第4回講義

科学に基づく食品安全行政

農林水産省消費・安全局食品安全政策課食品安全科学室長

浮穴 学宗 氏

科学に基づく食品安全行政の推進が国際的に求められる中、専門知識をもった科学的な行政官の存在が不可欠となっています。日本における認知度は低いですが、欧米では安全行政を支える科学がレギュラトリーサイエンス(Regulatory Science)として定着しています。

この講義では、食品安全行政における科学の役割と、農林水産省における食品安全の取組(リスク管理)について、事例をもとに紹介します。

科学技術と行政・政策の関係、社会における科学者・技術者の果たすべき役割について考察を深める一助となり、さらには、理系人材の活躍が期待される職業の一つとして国家公務員に興味関心を持っていただければ幸いです。

日時：5月12日(金)

5講目 16:30-18:00

受講方法：

オープンホールによる対面授業

浮穴 学宗先生

静岡県出身。東北大学農学部卒業、同大学大学院農学研究科修了(博士(農学))。

2002年農林水産省入省。研究プロジェクトの企画運営、食品安全に関するリスク管理などに従事。消費・安全局消費・安全政策課課長補佐、青森県弘前市農林部理事兼りんご課長、同農林部長、農林水産省消費・安全局食品安全政策課食品安全技術室長を経て、2019年4月より現職。

担当：工学系教育研究センター 小崎 完教授